



デイサービスセンターでの演舞披露 ～

川高祭で披露した「和太鼓・よさこい」の演舞を、隣接する川崎町デイサービスセンターの施設利用者の方々に披露しました。文化祭に向けて練習している「学校から漏れる太鼓の音とよさこいの音楽」・・・気になるようです。施設利用者の方々はこの時期になるとそわそわして大変楽しみにしています。今年も11月5日に施設で利用者の皆様に披露することができ、大変喜んでいただきました。応援する仲間が見守る中、生徒にとっても貴重な体験となりました。



令和7年度 校内課題作文発表会 ～川校生の主張～

昭和50年代から柴田農林（本校）と川崎分校の合同弁論大会が行われ、現在も川崎校単独で「課題作文発表会」として実施しています。8月より各生徒が身近なことから地域・環境などテーマを設定し、作文作成に取り組んできました。自らテーマを選び、考えを深め、言葉にまとめる過程は、生徒一人ひとりの表現力と主体性を育む貴重な機会となりました。各学年から選ばれた代表者による「課題作文発表会」が11月12日に開催されました。代表者たちは緊張しながらも堂々と自分の思いを語り、会場は真剣な空気に包まれました。発表後には、聴衆から温かい拍手が送られ、互いの考えを尊重し合う姿が見られました。作文を通じて表現された多様な視点や感性は、学年を超えて共有され、学校全体に新たな気づきをもたらしました。今回の発表会は、生徒たちの成長を実感できる場となり、今後の学びへの意欲をさらに高めるものとなりました。



『小さな学校だからできることがある！小さな学校にしかできないことがある！』
今日も元気な川校生の活動の様子をご紹介します！！

川崎町村合併70周年記念について

11月12日（水）川崎町村合併70周年記念式典が開催されました。記念式典等で使用するキャッチコピーを町内の中・高校生より募集があり本校生徒の作品3名がノミネートされ1名が採用されました。選ばれた3名の表彰に小山町長さん来校していただき、表彰と記念品を授与されました。

採用	3年	笹間	愛保	「永遠に受け継ぐ」
佳作	3年	松岡	真帆	「これからの時代を創るのは私達だ」
	1年	鈴木	鈴斗	「感謝を胸に未来へ」

記念誌より



大河原産業高等学校
川崎校

ささま まお
3年 笹間 愛保 さん

大好きな川崎町の自然や文化が、この先もずっと失われることなく続いてほしい、という願いを込めてこのキャッチコピーを考えました。
私自身も次の世代につないでいきたいと思います。

インタビュー

町村合併70周年記念誌制作にあたり、町内の中学生及び高校生よりキャッチコピーを募集しました。141件の中から、笹間愛保さんの「永遠に受け継ぐ」に決定しました。

「永遠に受け継ぐ」

避難訓練、炊き出し・避難所開設訓練について

～川崎キャンパス・地域住民・老人福祉施設などと連携して～

11月20日（木）天候にも恵まれ、第2回避難訓練と炊き出し・避難所開設訓練を実施しました。避難訓練では地震後に火災が発生したことを想定した訓練、素早く・けが人の看護等も考えながら行動ができました。川崎町ボランティア友の会、川崎町社会福祉協議会、川崎町福祉課の協力の下、炊き出し・避難所開設訓練を実施することで、災害時に迅速で安心できる支援体制を整え、地域の結束力を高める。温かい食事や安全な避難環境を提供できる準備は、被災者の心身の安定につながりことなど訓練を通して学ぶことができました。

避難訓練



避難所設営訓練



炊き出し訓練



今後の主な予定

11月27日(木)～12月2日(火) 第3期考査
12月 2日(火) 交通安全講話
12月 4日(木) しめ縄講習会
12月11日(木) 後期生徒総会
12月15日(月)～19日 授業評価
12月23日(火) 閉講式
12月24日(水)～1月7日(水) 冬期休業

編集後記

学校の銀杏並木、紅葉が始まったと思いきや一気に落葉し秋はどこへ・・・早くも冬支度となりました。生徒も3期考査も終わり、それぞれ1年間のまとめと新しい年を迎える準備の時期となりました。

今年から川崎校へ赴任し、日に日に生徒が成長している姿を見ることができ、頼もしい姿になってきていると感じています。今年の冬はどんな冬になるのか。例年どおりを忘れてしまいました。